

令和5年12月1日
教育環境課
教育指導課

学校校庭における危険物の確認・除去作業の完了について（報告）

1 主旨

本年4月に発生した杉並区内の小学校の校庭の釘による児童受傷事故を受け、当区においても同様の事故を未然に防ぐことを目的として、事業者委託により金属探知機を用いた小・中学校の校庭の危険物の確認・除去等の作業を実施した。今般作業を終えたので報告する。

2 経過

令和5年4月13日 杉並区内の小学校校庭における事故発生
7月26日 学校校庭における危険物の確認・除去等の実施について
文教委員会で報告

3 小・中学校校庭における危険物の確認・除去

- (1) 実施日 小学校 令和5年8月22日～11月11日 53校において調査実施
中学校 令和5年8月24日～10月23日 29校において調査実施
(改築校・令和4年度以降の校庭改修校及びゴムチップ舗装校は除く)
- (2) 作業内容 金属探知機による調査（検知可能深さ 約50cm）
検知した箇所を深さ10cm掘削し、危険物の確認及び除去
- (3) 今回の調査における除去結果
概ね表層から深さ5～10cmで確認された。

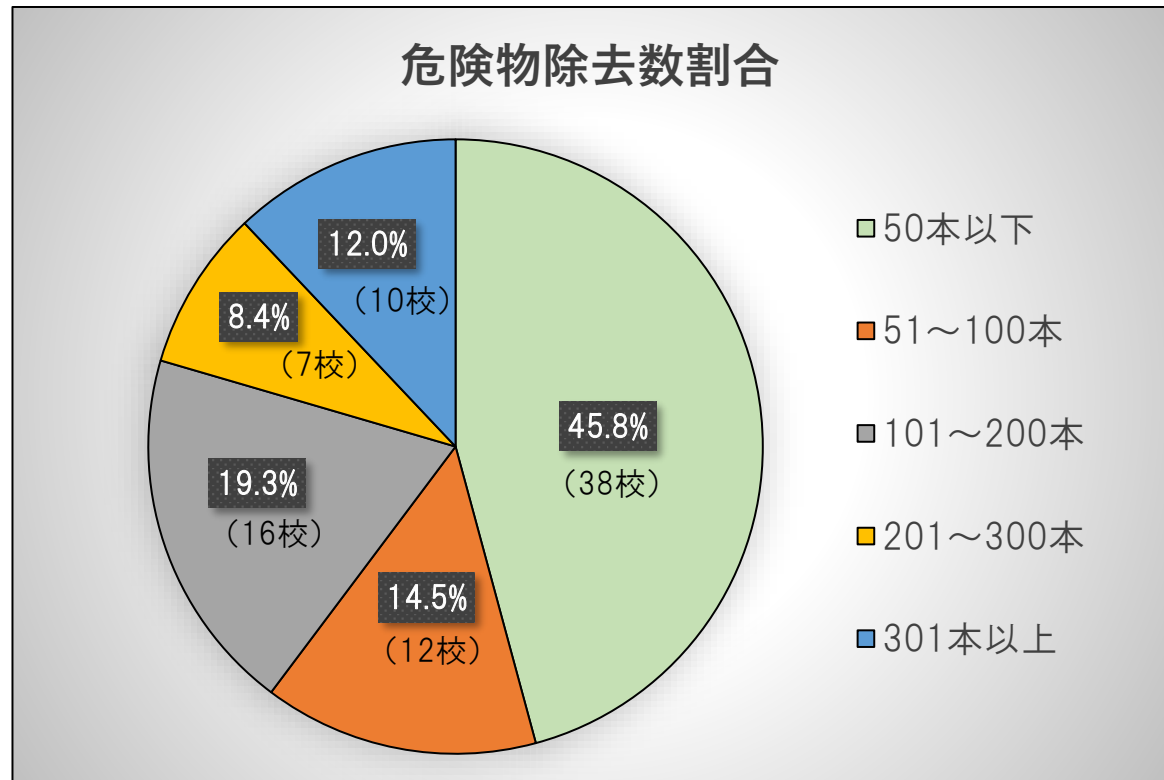
	くぎ	ペグ類	金属くずなど	計
小学校	4,418	2,744	723	7,885
中学校	1,077	971	449	2,497

※金属くずなど：金属片・針金・缶・ピン・貨幣など

4 今後の対応について

- (1) 今般の危険物・除去作業の完了により、校庭に埋没した金属物による事故の危険は除却された。今後、校庭の安全確保については、学校安全対策マニュアルへの反映と、これに基づく安全管理項目の点検徹底を各学校に周知する。
- (2) 行事開催前後など必要に応じて学校で安全確認が行えるよう、金属探知機の貸出を教育環境課で開始している。

校庭危険物調査総括表	
除去総数 (本)	10563
1校平均 (本)	127.27
m ² あたり (本)	0.03
1本あたり (m ²)	29.20
最大値 (本)	833
最小値 (本)	3
最大m ² あたり (本)	0.16
最大1本あたり (m ²)	6.07
50本以下 (校)	38
51~100本 (校)	12
101~200本 (校)	16
201~300本 (校)	7
301本以上 (校)	10
50本以下	45.8%
51~100本	14.5%
101~200本	19.3%
201~300本	8.4%
301本以上	12.0%



※今回の業者委託に先立ち、試行調査した玉川小・尾山台小の数値を含む。